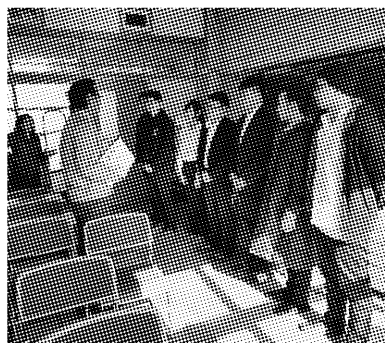


タイ人技術者 日本企業に配属



テクノスマイル（福岡県宮若市、馬見塚譲社長、0949・52・3232）が、子会社のJPA（愛知県豊田市）を通じ採用したタイ人技術者8人が来日し、日本企業に配属された（写真）。

テクノスマイル 人材育成事業

テクノスマイルは主に中国（天津市）で現地大学生に2年間無料で日本語教育を施し、日系企業に派遣する人材育成事業を進めている。この取り組みが評価され、日系企業が多いタイでも同様の事業を始めた。

真冬を迎える日本に降り立った8人は寒さに震えながらも、新天地でのスタートに目を輝かせていた。8人は将来の現地幹部候補と期待されている。松井倫之JPAタイ社長は「タイ人は定着率が低いので教育で改善したい。コミュニケーション能力の高い人材を育てていきたい」と夢を語った。

テクノスマイルはベトナムやミャンマーでも技術者教育に乗り出すなど、アジア広域で事業を拡大していく。（北九州）